

第3回新処理施設事業者選定委員会（摘録）

日時：平成29年7月25日（火）9時20分～16時15分

場所：小美玉市生涯学習センター コスモス 2F 展示資料室

1 開会

齋藤 建設計画課長、以下進行。

2 本日のスケジュール及びヒアリングについての確認

荒井委員長、以下進行。

本日のスケジュール及びヒアリングにおける注意点等を確認した。

3 提案書に関するヒアリング

齋藤 建設計画課長、以下進行。

1) ゆりグループ

ゆりグループに対して、提案書に関するヒアリング（プレゼン及び質疑応答）

2) あじさいグループ

あじさいグループに対して、提案書に関するヒアリング（プレゼン及び質疑応答）

4 定量化審査

荒井委員長、以下進行。

1) 提案書の定量化審査

ヒアリング内容を踏まえ、各グループの提案内容等の最終確認を行った。

提案書の定量化審査を実施し、各グループの提案書の定量化審査の得点を下記のとおり決定した。

- ・ ゆりグループ 40.00点
- ・ あじさいグループ 31.61点

2) 開札

齋藤 建設計画課長、以下進行。

提案書の定量化審査終了後、入札参加者及び委員の立会いのもと、事務局にて設計・建設業務に係る対価の定量化限度額の決定及び開札を行った。

設計・建設業務に係る対価の定量化限度額（入札書比較価格に乗じる設定率0.67～0.80）は、入札参加者のくじ引きにより、下記のとおり決定した。

- ・ 定量化限度額の設定率 0.80
- ・ 定量化限度額 14,168,000,000円

入札書の開封の結果は、下記のとおりであった。

- ・ゆりグループ 27,000,000,000 円
(設計・建設業務に係る対価 15,300,000,000 円、
運營業務に係る対価 11,700,000,000 円)
- ・あじさいグループ 25,971,466,000 円
(設計・建設業務に係る対価 16,941,000,000 円、
運營業務に係る対価 9,030,466,000 円)

なお、開札では、各グループから提出された入札書について、入札書比較価格を超過していないこと、入札書の無効及び失格要件に該当していないことを確認した。

3) 入札価格の定量化審査

荒井委員長、以下進行。

落札者決定基準に定められた算定式に基づき、各グループの入札価格の定量化審査の得点を算定し、下記のとおり決定した。

- ・ゆりグループ 34.30 点 (設計・建設業務に係る対価の得点 15.00 点、
運營業務に係る対価の得点 19.30 点)
- ・あじさいグループ 38.55 点 (設計・建設業務に係る対価の得点 13.55 点、
運營業務に係る対価の得点 25.00 点)

4) 最優秀提案者の選定

提案書の定量化審査の得点と入札価格の定量化審査の得点を合計した総合評価値は、下記のとおりとし、総合評価値の高い「ゆりグループ」を最優秀提案者に選定した。

- ・ゆりグループ 74.30 点
- ・あじさいグループ 70.16 点

5 答申内容の確認

前回委員会で確認した答申書の素案に、本日の結果を追加し「新広域ごみ処理施設の整備運營業業者の選定について(答申)」により、組管理者に答申を行う。

6 答申

委員長が代表し、組管理者に答申した。

7 審査講評内容の審議

最優秀提案者に選定されたゆりグループの提案に対し、改善すべき点やより良い施設とするために配慮すべき要望等を審議した。

委員：次のような要望が考えられる。

- ・安定したごみ処理の継続と地域環境の保全
- ・環境負荷の低減と事故防止等の安全確保による地域住民の安心の実現
- ・工期の遵守

- ・提案事項の確実な履行と地元企業への発注額の拡大、売電収入の向上

委員：SPC社長の勤務体制が非常勤であるため、緊急時対応に配慮していただきたい。

8 閉会

以 上